

令和 8 年度

学 生 募 集 要 項

経 営 学 部

【総合型選抜】

(インターネット出願)



長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI

お問い合わせ

長崎県立大学 学生支援課 学生グループ^o

佐世保校

〒858-8580 長崎県佐世保市川下町 123 番地

Tel 0956 - 47 - 5703 / Fax 0956 - 47 - 4616

【 目 次 】

インターネット出願	1
1. 理念と教育目的、学生受け入れ方針	2
2. 出願資格	4
3. 募集人員・出願要件等	4
4. 選抜方法等	5
5. 出願手続	7
6. 合格発表	9
7. 入学手続	10
8. 受験上の配慮	10
9. 初年度納付金等	11
10. 個別の入学資格審査	12
11. 入試情報の開示	12
12. 評価・合否判定基準	13
13. 個人情報の利用	13

インターネット出願

長崎県立大学ではすべての入試においてインターネット出願を導入しています。

調査書等、出願期間中に郵送が必要な書類がありますのでご注意ください。

■ 出願の流れ

1) 事前準備

パソコンまたはスマートフォンで大学ホームページ（本学 HP）の「インターネット出願はこちら」にアクセスし、インターネット出願システム「Post@net」のログインページから新規登録を行ってください。登録後、Post@net にログインし、長崎県立大学を選択し、『はじめに』から「インターネット出願ガイド」をダウンロードしてください。

2) 出願に必要な書類などを準備

「インターネット出願ガイド」を参照して、出願に必要な書類などを準備してください。なお、出願登録の際に、顔写真データ（JPG、3 MB 未満）が必要になりますので、予めご準備ください（上半身／無帽／正面向き／背景無し／カラーで、出願前3か月以内に撮影したもの）。

3) 出願登録を行う

Post@net で本学を選択し、『出願』から画面の指示に従って登録内容を入力してください。

登録内容

①出願情報（入試区分・志望学部学科等）、②志願者情報、③検定料支払方法

※②の志願者情報入力後、【出願確認票（未入金）】をダウンロードしてください。

【出願確認票（未入金）】は学校の先生、保護者の方の確認用としてもご利用ください。

《支払方法》

◎クレジットカード ◎コンビニエンスストア ◎銀行ATM（ペイジー）

◎ネットバンキング（ペイジー）

4) 検定料を支払う

選択した支払方法に従って、**支払期限までに**検定料（17,000 円）を支払ってください。

※別途、振込手数料（600 円）が必要です。

5) 出願書類の印刷・郵送

検定料の支払い後、Post@net の『出願内容一覧』に入り、本学の『出願内容を確認』から、各種様式をダウンロードし、A4 サイズの用紙に印刷してください。

本要項に記載されている出願手続きに従って、必要書類および封筒等を準備し、『出願書類提出期限』に間に合うように郵送してください。

6) 出願完了

1. 理念と教育目的、学生受け入れ方針

◆長崎県立大学の理念と教育目的

長崎県立大学は、「人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成」、「長崎に根ざした新たな知の創造」、「大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献」を基本理念として掲げています。

このため、人間を尊重し世界の平和を希求する精神を基本に、深い洞察力と実践力を備えた感性豊かな人材を育成します。また、理論と実践を融合した高度な教育研究を推進するとともに、長崎の地理的・歴史的・文化的特性を踏まえた新たな知の創造を目指します。

さらに、社会における諸問題に大きな関心をもち、地域社会および国際社会に貢献できる人材を育成します。

◆学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

長崎県立大学は、大学の教育理念・目的を達成するために、本学の学位授与の方針やカリキュラム編成の方針を理解し、主体的かつ積極的に学ぶことができる以下のような人を求めていきます。

- 高等学校の教育課程で学習する内容に関する幅広い知識を有する人
- 高等学校の教育課程で獲得する知識やスキルを活用できる人
- 多様性を理解し、他者と協働する力を有する人
- 人や自然を尊重できる人
- 何事にも好奇心をもち、積極的に挑戦したいと考えている人
- 目的をもって、忍耐強く努力したいと思っている人
- 長崎の歴史・文化や地域的特性に関心をもっている人
- 地域社会や国際社会に貢献したいと考えている人

また、長崎県立大学では、高大接続の観点を踏まえつつ、学部・学科の特性に応じて各種の選抜方法を実施します。

◆経営学部

【教育目的】

現代の国内外の企業経営に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で経営上の課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

○経営に関する専門的・総合的な視野を備え、企業の経営における様々な課題を理解し、分析・解決できる人材

○外国語を用いたコミュニケーション能力と国際的な視野を備え、グローバルに活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。

- 経営、マーケティング・流通、会計・簿記などに関心を持つ人
- 国際的に展開する企業活動や、日本企業の現場の仕組みに関心を持つ人
- 経営に関する企画・立案力を高めて、地域社会や国際社会の成長に貢献したい人
- 語学力向上に意欲を持ち、国際社会の中で活躍したい人

【教育目的】

企業をはじめとする組織の経営に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で様々な企業等の課題に主体的に対応できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 経営、マーケティング、会計等に関する知識・知見を有し、企業の各分野において活躍できる人材
- 事業を立ち上げるなどして地域で活躍できる人材
- 経営、会計等に関する知識・知見を有し、大学院に進学したり教員として活躍したりできる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。

- 経営に関する専門知識を学び、企業をはじめとする組織を立ち上げたり、企業等の成長に貢献したりしたい人
- マーケティング・流通に関する専門知識を学び、小売・サービス・金融・運輸などの分野で活躍したい人
- 会計・簿記の専門的知識を学び、税理士や企業等の会計部門で活躍したい人
- 経営に関する企画・立案能力を高めて、地域社会の成長に貢献したい人

【入学者選抜の基本方針】

一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。

●一般選抜（前期日程）

基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（6教科7科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。

●一般選抜（後期日程）

基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（6教科7科目）を課すとともに、小論文では、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。

●総合型選抜

基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（4教科4科目）を課すとともに、小論文で、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力などの能力をみて、面接では、出願書類を参考に、本学科で学修・研究したい地域課題への目的意識や意欲、高校時代にその課題に関わった経験等をみて、総合的に評価します。

●学校推薦型選抜

小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

●帰国子女特別選抜

小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

経 営 学 科

	<p>●社会人特別選抜</p> <p>小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> <p>●私費外国人留学生特別選抜（渡日入試）</p> <p>日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p> <p>●私費外国人留学生特別選抜（渡日前入試）</p> <p>日本留学試験を課すとともに、面接で出願書類を参考に、日本語能力、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。</p>
--	---

2. 出願資格

次の（1）～（8）のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和8年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和8年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者

3. 募集人員・出願要件等

（1）募集人員

学 部	学 科	募集 人員	区 分	
			長崎県内高等学校	長崎県外高等学校
経営学部	経営学科	10名	6名	4名

（2）出願要件

- ・本学の教育内容を十分理解したうえで、本学で学ぶことを強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者
 - ・本学科で学修・研究したい地域課題※が明確であり、高校時代にその課題に関わった経験を持ち、さらに、その経験を卒業後の仕事に結び付けようとしている者
- ※ここでの地域課題とは、商店街の衰退、地域ブランドの不在、人口減少等の地域的な広がりを持つ課題に加え、家業の承継等の地域の個別の商店・企業・NPO等の課題も含む。

4. 選抜方法等

(1) 選抜期日・試験時間等

科目等	選抜期日	試験時間	配点
小論文	令和7年11月15日（土）	10：00～11：30（90分）	100点
面接		13：00～17：00（予定）	100点

※小論文試験は9時00分から9時40分までに試験室に入室し、待機してください。

※面接試験は12時45分までに、決められた面接控室に入室し、待機してください。

(2) 選抜方法及び大学入学共通テストの利用教科・科目等の配点

第1次選考：出願時に提出された志望理由書、活動レポート等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して判定する。

最終選考：第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が原則として50%以上であった者を最終合格者とする。

大学入学共通テスト（4教科4科目）							
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報
科目	『国語』	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公民』 から1科目	『公共、倫理』 『公共、政治・経済』	『数学I、数学A』 『数学II、数学B、数学C』 から1科目		『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	合計
配点	200	200	100		200		700

※注意事項：大学入学共通テストの利用方法について

- I. 「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用い、100点満点を200点満点に換算する。
- II. 「数学」について、2科目受験した場合はいずれか高得点の科目を合否判定に用いる。
- III. 「外国語」の『英語』は、リーディング100点満点を150点満点に換算、リスニング100点満点を50点満点に換算し、合計得点200点満点とする。また、「外国語」の『英語』を受験する者は、リスニングを必ず受験すること。ただし大学入試センターにおいて審査の上、リスニングの免除を許可された者を除く。なお、リスニングの免除を許可された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算する。

(3) 試験会場

長崎県立大学佐世保校 長崎県佐世保市川下町123番地

(4) 受験上の注意事項

- ①小論文試験開始後は、20分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。また、面接開始時刻までに、決められた面接控室に集合し、待機してください。
- ※面接試験開始時に不在であった場合は、欠席したものとして取り扱います。
- ②本学が指定した科目等のいずれか一つでも受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ③当日は、受験票を必ず持参してください。
- ④受験票を忘れた者は、試験会場所定の仮受験票発行受付で仮受験票の交付を受けてください。
- ⑤小論文試験の実施時に、受験票を試験監督者が見えるよう机上に置いてください。
- ⑥小論文試験の時間中に使用を許可するものは、黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、テ

- イッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）に限ります。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- ⑦試験室での発言は、必ず挙手をして、監督者の許可を得て行ってください。
- ⑧試験時間内の退室は認めません。なお、発病等やむを得ない場合は、挙手をして監督者の指示に従ってください。
- ⑨携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばん等に入れてください。
- ⑩試験室内で英文字、地図等がプリントされている衣服等、試験実施に影響を与えるものを着用している場合は、必要に応じ脱衣等の指示に従っていただきます。
- ⑪試験時間中は、受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑫面接試験終了時間は未定です。公共交通機関や宿泊所の利用については、十分注意して予約等を行ってください。
- ⑬試験場では昼食の販売は行いませんので、各自持参してください。
- ⑭試験場には、受験者用駐車場がありませんので、公共交通機関を利用して下さい。
- ⑮試験前日の午後に限り試験場の下見はできますが、建物内への立ち入りはできません。
- ⑯その他必要な事項が生じた場合には、志願者情報に登録されたメールアドレス又は大学のホームページから通知します。

（5）不正行為

- ①次のことをすると不正行為となります。
- ・出願確認票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（インターネット出願の際、本人以外の写真を使用することや、解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - ・カンニング（試験に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ・配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ・「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
 - ・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等の使用をしたい場合は、事前に受験上の配慮申請が必要です。）
 - ・「解答やめ。鉛筆を置いてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。
- ②上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。
- ・試験時間中に使用を許可するもの以外や、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に着けていたり手に持っていること。
 - ・試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ・試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - ・試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ・試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - ・その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- ③不正行為をした者及び監督者の指示に従わない者は、直ちに退場させます。その場合は、以後の受験はできなくなるとともに、受験した試験の成績は無効とします。なお、極めて悪質な不正行為を行った場合は、警察に被害届を提出する場合があります。

5. 出願手続

(1) 出願登録期間・検定料支払期限・出願書類提出期限

出願登録期間	検定料 支払期限	出願書類 提出期限
令和7年11月1日（土）～ 令和7年11月7日（金） 17：00まで	令和7年11月7日（金） 17：00まで	令和7年11月7日（金）必着

(2) 出願方法

長崎県立大学ホームページにアクセスし、「インターネット出願はこちら」から出願してください。

<https://sun.ac.jp/>

※Post@net のログイン画面より「新規登録」ボタンから、アカウントを作成してください。

※Post@net の本学のページに掲載の『はじめに』をよく確認してください。

※《アカウント作成 ⇒ 出願登録 ⇒ 検定料の支払い ⇒ 出願書類の提出》で出願手続きが完了します。

出願書類等は、検定料支払後にダウンロードが可能になる【封筒貼付用宛名シート】を貼り付けた角2封筒に入れ、必ず「簡易書留・速達」で郵送してください。

持参する場合の受付時間は、平日の9時から17時までとします。

※高等学校等が一括して提出する場合であっても、必ず志願者ごとに【封筒貼付用宛名シート】を貼り付けた角2封筒に入れ、上記出願書類提出期限内に提出してください。

(3) 出願先

〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123番地
長崎県立大学佐世保校 学生支援課学生グループ
TEL：0956-47-5703

(4) 出願書類等

出願書類は、「インターネット出願システムから印刷するもの」と、「志願者が各自で準備するもの」があります。

○インターネット出願システムから印刷するもの

※検定料の支払い後に、「インターネット出願 入金完了」メールが届いたら、Post@net にログインし、「出願内容一覧」から長崎県立大学の『出願内容を確認』にアクセスして、【出願確認票（入金済）】、【封筒貼付用宛名シート】をダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずにA4サイズの用紙に印刷してください。

出願書類等	摘要
令和8年度 長崎県立大学 出願確認票 【入金済】	①出願内容、志願者情報に間違いがないか確認してください。 ②必ず【入金済】と記載された出願確認票を利用して下さい。 ※【未入金】と記載された出願確認票は志願者本人、保護者、高校教員等の確認用に利用し、大学に郵送しないで下さい。

出願書類等	摘要
封筒貼付用 宛名シート	<p>①出願内容、志願者情報に間違いがないか確認してください。 ②カラーまたは2色刷りで印刷してください。 ③出願書類は宛名シートを貼り付けた市販の角2封筒（240mm×332mm）に入れ、封をしてください。封筒の色は問いません。</p> <p>※封筒貼付用宛名シートが出来ない場合は、直接封筒に以下の内容を記入し「簡易書留・速達」で郵送してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願登録番号 ・志願者情報（郵便番号、住所、氏名、フリガナ） ・『入試出願書類在中』（朱書き） ・出願先住所

○志願者が各自で準備するもの

出願書類等	摘要	
志望理由書 (様式1) 活動レポート (様式2)	<p>本学HPより所定の様式をダウンロードし、志願者本人が記入してください。 ※データ入力可。</p>	
調査書等	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校又は中等教育学校卒業（見込）者 ・高等専門学校第3学年修了（見込）者 	<p>調査書 文部科学省所定の様式により学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・外国における12年の課程修了（見込）者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 	成績証明書
	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定合格（見込）者 	<p>合格成績証明書又は合格見込成績証明書 ※高等学校等に在学したことのある者は、在学期間の成績証明書を併せて提出してください。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・国際バカロレア資格取得者 ・アビトゥア資格取得者 ・バカロレア資格（フランス共和国）取得者 ・専修学校の高等課程卒業（修了）者又は卒業（修了）見込者 	成績証明書
	<ul style="list-style-type: none"> ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程修了（見込）者 	<p>調査書 文部科学省所定の様式により施設長が作成し、厳封したものを提出してください。</p>

(注1) 高等学校生徒指導要録の保存期間（入学、卒業等の学籍に関する記録（各教科・科目等の修得単位数の記録を含む。）については卒業後20年、指導に関する記録については卒業後5年。）が経過したもの、及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、佐世保校学生支援課学生グループまで申し出てください。

(注2) 改姓により出願書類と調査書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を添付してください。

(5) 出願上の注意事項

- ①本学の学校推薦型選抜との併願はできません。
②令和8年度大学入学共通テストから出願手続きが電子化されることに伴い、総合型選抜（経営学部）においては、本学への出願の際に、大学入学共通テストの「申込番号」等※¹を入力する必要があります。（本学は「Web方式」を採用しております。）

大学入試センターのマイページ上で「申込番号」等を確認して、本学のインターネット出願システムで以下のとおり「申込番号」等を入力すること。※²

※1 「申込番号」等とは、共通テスト出願サイトの「ユーザーID（メールアドレス）・パスワード」及び「申込番号」のことです。なお、「申込番号」は、大学入学共通テスト出願後であれば、隨時確認できます。

※2 「令和8年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験案内」の53ページ参照。

<大学入試センターHP>

https://www.dnc.ac.jp/kyotsu/shiken_jouhou/r8/r8_jukanannai.html

- ③出願書類がすべてそろっていない場合は受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
④出願書類の記入に当たっては、楷書で正しく明確に記入してください。また、黒色のボールペンで記入してください。
⑤出願書類作成にあたっては、生成AI等による自動生成を利用しないでください。
⑥出願書類郵送後は、記入事項の変更を認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、佐世保校学生支援課学生グループまで連絡してください。
⑦入学を許可した後であっても、提出された出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
⑧一度受理した出願書類は返却しません。
⑨既納の検定料は次に該当する場合のみ返還します。
 - ・出願書類を提出しなかった場合
 - ・出願が受理されなかった場合
 - ・二重に振り込んだ場合

※上記理由による当該検定料相当額の返還の申し出は、出願期間の最終日から40日以内とします。

(6) 受験票の準備

出願書類の受理、検定料の入金が確認されると、選抜期日の4日前を目途に「デジタル受験票ダウンロード指示メール」が届きます。メールが届いた後、Post@netにログインし、「出願内容一覧」から長崎県立大学の『出願内容を確認』にアクセスして「デジタル受験票」をダウンロードし、印刷して、大切に保管してください。受験票は受験時に必要ですので、必ず持参してください。

※選抜期日の4日前になってもメールが届かない場合は、佐世保校学生支援課学生グループまでご連絡ください。

6. 合格発表

(1) 合格発表日

【第1次選考】令和7年12月1日（月）午前10時
【最終選考】令和8年2月10日（火）午前10時

(2) 合格発表方法

- ①インターネット出願システムPost@netへログインし「出願内容一覧」より長崎県立大学の「合否結果照会」を選択してください。
②受験内容を確認し間違いないければ「合否照会」をクリックし、合否結果を確認してください。
③画面での「第1次選考結果通知書」及び「合格通知書」は発送しません。必要に応じて通知書（PDFファイル）をダウンロードし、各自印刷してください。

※Post@netによる照会期間

【第1次選考】合格発表日から令和7年12月10日（水）17時まで

【最終選考】合格発表日から令和8年2月18日（水）17時まで

- ④合格者は「ファイルダウンロード」より書類（PDFファイル）をダウンロードしてください。
⑤電話等による問い合わせには応じません。

※Post@netの「合否結果照会」ページにおける誤操作・見間違い・使用機器の不具合・通信障害等

を理由とした入学手続期間の延長は認められませんので、十分注意してください。

(3) 大学入学共通テスト「成績請求票番号」の入力

第1次選考合格者については、本学のインターネット出願システムに再度ログインし、「共通テスト成績請求票番号」※を入力してください。

入力期間：令和7年12月10日（水）10:00～12月23日（火）17:00

期限までに入力できない者は、出願学部の学生支援課学生グループへ連絡すること。

なお、詳細については別途合格者にお知らせします。

※「共通テスト成績請求票番号」欄は、試験場コード（6桁）－受験番号（数字4桁とアルファベット）－固定値（「1」）を入力してください。

7. 入学手続

(1) 入学手続期間 令和8年2月12日（木）～2月18日（水）必着

(2) 入学手続先

〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123番地
長崎県立大学佐世保校 学生支援課学生グループ

(3) 入学手続方法

入学手続の詳細及び必要な書類は、郵送します。

提出書類は、大学窓口へ直接持参いただくか、「簡易書留・速達」又は「レターパックプラス」で郵送してください。

・大学窓口での受付時間は、平日の9時から17時までとします。

・一度受理した入学手続書類は返還しません。

(4) 注意事項

①本選抜に合格し、入学手続を行った者は、入学辞退の許可を得た場合を除き本学及び他の国公立大学の一般選抜（前期・中期・後期日程試験。ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く）を受験しても合格者にはなりません。

②本選抜の合格者で、上記入学手続期日までに入学手続を完了しない者は、合格者としての権利を消失します。この場合、国公立大学の個別学力検査に出願しても、合格者にはなれません。（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）

③入学手続には、大学入試センターが発行する「国公立大学入学確認票」の提出が必要です。

※「令和8年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験案内」の56ページ参照。

<大学入試センターHP>

https://www.dnc.ac.jp/kyotsu/shiken_jouhou/r8/r8_jukennai.html

④本選抜による合格者及び入学手続者の個人情報（氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号のみ）は、国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うために、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

8. 受験上の配慮

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、令和7年10月14日（火）までに、学生支援課学生グループに申し出てください。

なお、必要な場合は、本人又はその立場を代弁できる出身学校関係者との面談や医師の診断書等の提出をお願いすることがあります。

9. 初年度納付金等 《保護者の方にも事前に確認してもらってください》

(1) 入学料

入学手続の際には、下記の金額の入学料を納付する必要があります。

①県内生 176,500円

②県外生 353,000円

(注1)「県内生」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の血族が、令和7年4月1日から引き続き長崎県内に住所を有する者をいいます。「県外生」とは、「県内生」以外の者をいいます。

(注2) 入学料の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

(注3) 入学料は、入学手続期間内に納付してください。

(注4) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、高等教育の修学支援新制度の対象者として採用された入学生には、入学後、支援区分に応じて入学料を返還します。

手続きについては、令和8年4月頃にお知らせ予定です。

(2) 授業料

前　期	後　期	年　額
267,900円	267,900円	535,800円

(注1) 授業料の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

(注2) 授業料は入学後に納付していただきます。詳細については、入学手続書類とともに送付します。

(注3) 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

(3) その他納付金

後援会費	同窓会費	学生自治会費	学生保険料
50,000円	22,000円	33,000円	4,660円

(注) その他納付金の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

(4) 初年度納付金以外の経費（参考：令和7年9月時点）

入学料、授業料及びその他納付金以外に、1年次又は2年次以降に次の経費が必要となります。（納付時期等の詳細については入学後に説明します。）

① 進級、卒業要件に係る資格試験等受験料

・日経TEST（企業・団体試験）5,500円～／回

・日商簿記検定2級 5,500円／回

・FP技能検定2級 5,700円／回（学科試験）・6,000円／回（実技試験）

・販売士検定 2級 6,600円／回

※要件に達するまでの費用がかかります。

② 必修となる研修、課外講座等の費用

・実践科目において、交通費等の実費がかかります。

③ 実験、実習等の費用

④ 入学者全員に一定の基準にあったノート型パソコンを準備していただきます。

（詳細は入学前に案内します。）

(5) その他

①高等教育の修学支援新制度（給付奨学金及び授業料等の減免（本学は対象校として認定されています））

本制度は住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯や多子世帯の学部生（留学生を除く）に対して、日本学生支援機構の給付奨学金の支給及び大学の入学料と授業料を減免することにより支援する制度です。採用された給付奨学金の支援区分（第I～IV区分、多子世帯区分）に従い、入学料及び授業料について全額、2／3の額、1／3の額、1／4の額が免除されます。

②貸与奨学金

独立行政法人日本学生支援機構が貸与する奨学金には、第一種奨学金（無利子貸与）と第二種奨学金（有利子貸与）があり、その貸与月額は、次表のとおりです。第二種奨学金は貸与終了時に決定した利息がつきます（上限率3%）。

この他にも、地方公共団体等の奨学金制度があります。

種類	貸与月額（令和7年度実績）	
	自宅通学者	自宅外通学者
第一種奨学金 ※申込時における家計支持者の収入・所得金額によって、選択できる月額に制限があります。	20,000円、30,000円 45,000円 (3種類から選択)	20,000円、30,000円 40,000円、51,000円 (4種類から選択)
第二種奨学金	20,000円～120,000円（1万円単位）の金額内で選択可能	

※ 給付奨学金と併せて第一種奨学金を利用する場合、給付奨学金の支給を受けている期間中に受けることができる第一種奨学金の月額に制限があります。

② 下宿・アパートについては、本学大学生活協同組合で相談に応じます。

T E L 0956 - 48 - 3732

10. 個別の入学資格審査

2. 出願資格（8）にかかる本学の入学資格審査の対象者等は以下のとおりです。

なお、入学資格審査の申請手続等の詳細については、佐世保校学生支援課学生グループへお尋ねください。

（1）入学資格審査の対象者

令和8年3月31日までに18歳に達する者で次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 中学校卒業者で、各種の学校等における学習歴及び社会における実務経験等に基づいて、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

（2）申請期間

令和7年10月3日（金）まで（必着）

11. 入試情報の開示

（1）個人成績の照会

インターネット出願システムを通じて、成績結果を確認できます。

①照会期間 令和8年5月7日（木）～5月20日（水）まで

②照会内容 試験の得点及び順位

③照会方法

Post@net ヘログインし「出願内容一覧」より長崎県立大学の「合否結果照会」を選択します。

受験内容を確認し間違いなければ「合否照会」をクリックして、成績結果を確認してください。

（2）入試状況

本学HP（入試情報／学部入試／過去の入試情報／入試状況）に掲載しています。

12. 評価・合否判定基準

区分	試験内容	評価基準	配点	合否判定基準
第1次選考	出願書類 ①志望理由書 (様式1) ②活動レポート (様式2) ③調査書	出願書類に基づき、出願資格・要件を満たしているか、学科が求める学生像に合致しているか、学科を志望する理由が明確であるか、入学後の学習意欲や将来の展望が的確に示されているか、などの観点から評価する。	面接評価に含める。	①小論文、面接の総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。 ②同点の場合は、同順位とする。
最終選考	小論文	高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び表現力を評価する。	100点	大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が原則として50%以上であった者を最終合格者とする。
	面接	出願書類を参考に、高校時代の活動実績、本学進学の目的意識、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。	100点	
最終選考	大学入学共通テスト	国語、地歴・公民、数学、外国語	700点	大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が原則として50%以上であった者を最終合格者とする。

13. 個人情報の利用

- (1) 出願書類により取得した個人情報は、入学者選抜業務のために利用します。
また、合格者の個人情報は入学手続案内業務のため、入学者の個人情報は、学籍登録業務のために利用します。
- (2) 出願書類により取得した高等学校等の成績及び入学試験の成績は、授業料等減免業務、奨学生への推薦業務、教務関係業務及び教育改善・学生支援のために利用することができます。
- (3) 出願書類により取得した個人情報及び入学試験により取得した個人情報は、入学者選抜に関する統計調査・研究に利用します。